

<令和6年度性暴力対策に係る研修>

子どもを性暴力から守る

～私たち大人がすべきこと～

最近、よくニュースでも取り上げられる「性暴力」や「性虐待」。被害にあってしまった方の心や身体のケアは想像以上に困難です。また、加害者の更生も簡単ではありません。

どんな人も「被害者」にも「加害者」にもさせないために、子どものうちから正しい知識を身につけることが重要です。研修では、子どもの性被害の現状を知り、子どもを性暴力の被害者にも加害者にもしないために、私たち大人に何ができるか、講師のお話を聴きながら一緒に考えましょう。

日時

令和6年

8月22日(木)

13:30～15:30

(開場 13:00)

講師

小笠原 和美 氏

(慶應義塾大学SFC研究所上席所員)

会場

とりぎん文化会館 小ホール

(鳥取市尚徳町101-5)

参加について

- ◇事前申込み要
 - ◇無料
 - ◇手話通訳及び要約筆記あり
 - ◇オンラインあり
- ※申込方法は裏面をご覧ください。

本研修の対象

- ・子どもと向き合う職業の方々
(保育所、小学校・中学校・高校の教員、施設
の職員等)
- ・保護者
- ・行政職員
- ・その他一般の方の参加も歓迎

【主催】鳥取県・鳥取県教育委員会

【問合せ先】鳥取県地域社会振興部人権尊重社会推進局人権・同和対策課

電話:0857-26-7121 FAX:0857-26-8138

電子メール:jinken@pref.tottori.lg.jp



小笠原 和美 氏

1994年警察庁入庁。兵庫県警、栃木県警、大阪府警、警視庁など全国各地の警察で勤務する中、2008年頃から性暴力対策に取り組む。2023年9月まで群馬県警察本部長、現在は警察大学校特別捜査幹部研修所長。

福島県警や北海道警察函館方面本部では医療機関を拠点とする性暴力被害者支援スキームを立上げるなど、地域の力で被害者や子供たちを守る仕組みをプロデュース。

子どもを性暴力から守るための予防教育や啓発活動にも取り組み、2021年2月に幼児期から小学校低学年の児童向け性暴力予防教育絵本「おしえて！くもくん プライベートゾーンってなあに？」を監修し、出版。性虐待サバイバーとの出会いから、現在は児童虐待対策のための多機関連携の構築にも取り組んでいる。CAP（Child Assault Prevention）スペシャリスト。群馬県警本部長就任前に約2年半、警察庁から派遣されて慶應義塾大学総合政策学部教授として社会安全政策の研究などに取り組んだ（専門は性暴力、児童虐待対策）。

申込方法

とっとり電子申請サービスまたは電子メールでお申込ください。ただし、オンライン受講ではない場合は、電話での申込みも受け付けます。

【申込期限】 8月16日（金） 17時まで

※申込多数の場合は会場参加の受付を締め切らせていただく場合がございます。

【とっとり電子申請サービスの場合】

QRコードかURLからお申込ください。URLは鳥取県のホームページにも掲載しています。

URL : https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=12462

【電子メールの場合】

次の①～④を記載して、鳥取県人権・同和対策課までお申込ください。

・申込先メールアドレス : jinken@pref.tottori.lg.jp

・記載事項

①氏名 ②所属 ③連絡先電話番号 ④受講方法：会場またはオンライン

【電話の場合】

電話での申し込みは、下記にお電話ください。

なお、オンライン受講の場合は、電話での申込みはご遠慮ください。

【連絡先】

鳥取県地域社会振興部人権尊重社会推進局人権・同和対策課

電話：0857-26-7121



オンライン受講について

Webexを利用します。お申込いただいたメールアドレスに後日URL等をお送りいたします。接続方法などの問い合わせについてはお答えいたしかねますので、ご承知ください。